

各地にてブロック会議開催される

各ブロックにおいて5月・6月にかけて地方協会と地方友愛連絡会が合同でブロック会議を多数開催した。

ブロック会議は、原則衆議院比例ブロック別に設定し、双方の幹部が一堂に会し情報交換を含め交流を深めることで一層の組織強化を図り、地域の活動を盛り上げる目的で開催された。

今回の各ブロックにおける会議内容は、来春の統一地方選挙及び次期衆議院議員選挙への取り組みを主題とし、今後、各地域での連携を強め、選挙活動を盛り上げるべく意見の交換が活発に行われた。

今後各ブロックとも定期的に合同会議を開催していく予定で、統一地方選挙に向けて更なる結束が期待される。

また、7月には北海道・東北合同のブロック、東海ブロック、8月には南関東ブロックの各会議が開催される予定である。

地方・ブロックの動き

近畿ブロック

民社・友愛合同代表者会議盛会裡に終了

去る5月20日(月)京都民社協会の当番で各府県の代表者が出席し、下記の議題で協議した。

1. 各府県の活動報告と問題点について
民社協会員の減少による財政問題など今後の活動に対する対策と問題点等
2. 平成15年統一地方選挙・民社・友愛合同選対連絡会設置について
各府県の候補者の推薦と発掘及び合同選対連絡会の設置状況と取り組み。特に近畿ブロックとして候補者の知人・友人紹介等

3. 衆議院選挙対策について
現状の政局は小泉政権の支持率が急降下する中で、いつ解散・総選挙になるか不明であるが、常在戦場として民主党を基軸にして候補者の推薦をし、必勝を期して闘うことを確認した。

会議終了後、京都民社協会の肝いりで加茂川の料理旅館で芸子と舞子さんの踊りを見て川床で懇親会を開催した。

尚、近畿ブロック民社・友愛合同代表者会議の前に昼食を挟んで政研フォーラム関西支部滋賀・京都研修会を開催し、36名の出席のもと盛会裡に終了した。

中国ブロック

民社・友愛合同ブロック会議開催

5月21日リーガロイヤルホテル広島にて「中国ブロック民社協会・友愛連絡会合同会議」が開催された。

岡山県民社協会松山茂樹会長、高岡進広島友愛同盟会長そして民社中国ブロック担当柳田稔参議院議員をはじめ各県の会長・事務局長16名が出席、会議は、高岡座長の進行のもと進められた。

はじめに、友愛連絡会本部鎌滝事務局長より、連合の動き(「国の基本政策検討作業委員会」の論議状況と有事法制への取組み等)・友愛連絡会の今後のあり方・民社協会との関係・選挙への対応など労組関連の報告が行われ、続いて、玉置一弥民社協会理事長代行より国会の動きと今後の展望について国政報告がなされた。各県民社・友愛連絡会からは、活動状況報告と流動化する政界への質問・要望が出され、活発な意見交換の末、民主社会主義の理念の下の結束を確認し、まずは来年の統一地方選の必勝を期して会議は閉会した。

九州ブロック

民社・友愛合同ブロック会議開催

九州ブロック会議が、去る6月8日福岡市のホテルセンターザ博多で、各県の民社協会及び友愛連絡会の代表を集め行われた。



九州ブロック会議の様相

民社協会は福岡・佐賀・大分・熊本・宮崎県の代表が、また友愛連絡会からは福岡・佐賀・長崎・大分・宮崎県の代表が参加した。

さらに、本部からブロック担当の高木義明・北橋健治衆議院議員が、また友愛連絡会からは鎌滝博雄事務局長が出席した。

開会の挨拶は地元を代表し、北橋衆議院議員が行い、続いて世話人として、九州ブロック理事の山口哲雄氏(宮崎県会長)が挨拶し、同氏がその後の司会進行を受け持った。

民社協会本部の今日までの歩みと今後のあり方や国政報告を高木衆議院議員が行った後に、出席者が各県の現状報告をそれぞれ行った。

結論として(1)協会が政党でないために、地域や職場の支援や理解が進まない(2)協会所属の議員や会員の活動が、場合によっては民主党の活動と解釈されて埋没している(3)産業界別労働組合の組織再編により、協会からの離脱や距離を